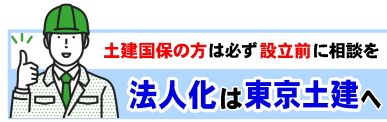


2026年5月1日付組織数
2,507名 (前月比+5名)
2026年1月1日付組織数2,528名



山 村 東 平 小

発行所
東京土建一般労働組合
小平東村山支部
小平市仲町381番地
電話 042-342-2846
FAX 042-342-2848
発行人 染矢 憲広
ホームページ
https://www.dokenkodahiga.jp

10周年の節目に団結強化 組織拡大へ



参加者全員で団結ガンバロー

第10回定期大会開催

4月26日(日)に小平福祉会館にて、第10回定期大会が開催されました。大会には、代議員・特別代議員合わせて81名が参加し、来賓として小林洋子小平市長、本部・石村英明中央副執行委員長をはじめ、12名が参加し、盛会のうちに行われました。

今大会は「伝える群会議を力に10周年の喜びを分かち合い、26000人支部の足掛かりを築こう」をメインスローガンで開催されました。大会担当役員は、菊地副委員長、準備委員長は三輪常任が務め、議長には上宿分会の小澤分会長と小川分会の新田書記長が選出されました。

全体会では、井上委員長や来賓のあいさつに続き、基調報告、決算・予算の討



表彰を受けた皆さん

議を実施。重点課題の「10分間群会議」は、2025年に「仲間へ伝える群会議」として組織強化の柱に据え、着実に成果を上げたことが報告されました。2

安定化で人手不足や資材高騰が深刻化し、生活と経営が厳しさを増す中、今こそ組織強化を進め、全分会・群で団結し、平和と暮らしを守るため全力で取り組む

026年度は全群での開催に向け、分会イベント援助やオルグ体制を強化し、仲間とのつながりを一層深めていく方針を確認しました。大会終盤では、組合員の表彰と新役員の出任が行われ、「国際情勢の不安定化で人手不足や資材高騰が深刻化し、生活と経営が厳しさを増す中、今こそ組織強化を進め、全分会・群で団結し、平和と暮らしを守るため全力で取り組む」とする大会決議案を全会一致で採択しました。最後に参加者全員で団結ガンバローを行い、第10回定期大会を締めくくりました。

2026年度役員体制

執行委員については、各分会の分次会長および書記長があたります。

- 執行委員長 井上 清一 (小川)
- 副執行委員長 谷口 庄一 (二ツ橋)
- 菊地 智彦 (野火止)
- 内 勝行 (二ツ橋)
- 書記長 飛田 重夫 (柳瀬)
- 書記次長 奥田 八志 (書記)
- 増田 邦彦 (書記)

大会の午後の部では、各会・専門部を5つに分け、分科会を実施し、活発な討議を行いました。ここでは、特徴的な意見・発言を紹介し、今年度の執行委員会で議論を重ねていきます。

分科会

第一分科会 (組織・後継者・財政)

▽10分間群会議開催の難しさと成果報告▽ブロックレクに後継者世代を集めた▽滞納脱退は、その人の事情によって柔軟に対応しているケースもある

第二分科会 (賃対・社保・税金)

▽支部の不払い相談の状況について▽CCUSのレベル判定と賃金基準▽インボイスの廃止を訴えていくことが必要

第三分科会 (仕事・技術・教育)

▽CCUSはどういうところまで活用されているのか

第四分科会 (厚生・青年・学習)

▽建築カレッジは建設の基礎が学べるとともに、求職者を受け入れる制度もある

第五分科会 (労働・けやき・どけじよ)

▽働き方改革影響と建設業における問題点について▽高齢期のつながりは、脱退や孤独を防ぐため重要▽どけじよの会は、女性組合員、組合員の女性家族も入れることの再確認

第四分科会の様子



用水路

能登半島地震から約2年、家が流されたり、人命が失われたりしました。過疎地がまた一つ集落がなくなりました。老人の世帯で家が崩壊しました。一つ、また一つ部落がなくなります。老人ばかりで子供がいない世帯が多い集落はなくなりま

す。この様なことが現実です。東京に住んでいるとあまり感じないのですが、たまたま能登に行くとき寂しくなります。何もありません。政府には現実を直視してもらいたい、現場に行き考えて貰いたいものです。▼高市首相は働いて成果を出してきて、と言いますが少しも変わりません。物価は高騰し、1つの食品、3000円程度が当たり前になりました。首相はスーパーを廻り現状を把握して貰いたいのです。ガソリンの高騰、建築資材のメーカーによる、注文停止が多くみられます。ナフサ製品はすべて予測がつかない状況です。政府のせいではないが何とかして貰いたいものです。▼更に私たちも政府の行動に注視して選挙の一票の重みを、感じなくてはなりません。自分たちの生活を良くするには、訴えていくしかありません。どのような事が私たち労働者にとって良いのか考えましょう。

(小川・竹野)

春の集団健診

下記の日程で健康診断を開催します。

5月31日(日) 締切: 5月21日
北多摩生協診療所
★乳がん検診(マンモ)、胃レントゲンあり
★キッズルームあり

6月14日(日) 締切: 6月4日
美園診療所

※5月17日の美園診療所の集団健診は、5月7日に申込受付を終了しました。
※★印は北多摩生協診療所のみです。

申込は、群会議などで配布されている指定の申込用紙を支部へ提出または支部ホームページからお願いします。

【FAX送付先】
(東京土建小平東村山支部)
042-342-2848



▲支部HPはこちらから

笑顔でツナがり、 仲間力で目標を達成しよう!

—春の仲間づくり出陣式開催—



春の拡大も団結してガンバロー

4月23日(木)小平市福祉会館にて、春の仲間づくり出陣式が44人の参加で開催されました。改めて組織活動や群会議、メリット集の使い方について学びを深め、春の仲間づくり月間目標達成に向けて、結束を深めました。

10周年記念行事 土建まつり開催決定!

日時: 2026年10月4日(日)
場所: 東村山市役所第二駐車場
舞台イベント出演者募集中!!

TEL:042-342-2846

その日は、午後から小雨が降り夜には本降りになっていました、そんな中会場には、仲間づくり主力役員が続々と集まり、19時30分その時は来た!

始めに、本部の伊藤仁専従常任中央執行委員より『「新3つの組織活動」と10分間群会議』をテーマにお話をいただきました。現在の情勢を始め、今仲間たちは物価高騰、資材不足、工事ストップ等で大変不安を抱えている我々が今、成すべきことはそんな仲間の声を取り残すことなく聞き集め、要求にして国や都に請願する時!その為には10分間群会議をし、仲間との結束を強め多くの仲間と繋がる運動を上げよう!

続いて我が組織部、飛田重夫部長から春の仲間づくり月間方針提案がありまし



メリット集の進め方を実演する
井上委員長と飛田組織部長

自転車の反則金の例

自転車の反則金の例

自転車の反則金は、2016年の約2200件から2024年には約3000件へと増加しています。これを受け、道路交通法が4月1日から改正され、16歳以上を対象に自転車(軽車両)の取締りが強化され、113項目の違反に青切符(反則金)が適用されるようになりました。

自転車は原則車道通行となり、特に自動車側で注意

一方、現状の道路事情との矛盾も大きく、取締り強化がかえって接触事故のリスクを高めるのではないかと懸念もあります。

交通ルールを守り、周囲に配慮した安全運転を心がけましょう。

自転車ルール厳格化

道路交通法改正で 青切符導入

最後に谷口団結隊長の掛け声のもと、団結ガンバローで意思統一をしました。繋がるツナ缶を持って、一緒に頑張ります! [上宿] 染矢憲広支部教宣部長

群会議の窓

⑦ 柳瀬分会

柳瀬分会では、現在10群中4つの群が、10分間群会議を行っています。行っていない群でも、挑戦に向けて検討を進めています。

一昨年の12月より「役員が歳を重ね、このままの状態を変えなければ残された人が困ってしまう」という危機感から、役員づくりに奮闘してきました。声掛けを進めた結果、昨年の総会では40代の若手2人が群長と会計を引き受けてくれました。

そこから始まったのが「10分間群会議」への挑戦です。昨年2月の群会議よ



スポーツセンターでの群会議の様子

り、群会議を開催することを周知、そして、同年4月から10・12・13群の3つの群を集めての合同群会議を始めました。当初はスポーツセンターに集まっても「来ないだろう」と覚悟していましたが、案の定、バラバラに集まる状態が続きませんでした。しかし、10分間でしっかりと話題を読み合わせ、時間通りに始めることを数カ月続けた結果、7月には組合員が開始を待つて

若手役員が自ら日程を知らせるようになるなど、自発的な動きも生まれています。現在は、新たな試みとして「名刺交換会」も計画中です。これからも「伝える群会議」の挑戦を続けていきます。【柳瀬分会・吉田隆久分会長】

くれるようになり、今ではほぼ全員が参加するようになりました。

こうした変化は他の群にも広がっています。1群が今年の2月から自宅開催から公民館開催へ切り替え、組合員に「何時なら参加できるか」を募って開始時間を決定。また、役員の負担を減らすため、3カ月交代制で「まずは役員を経験してもらおう」仕組みも取り入れられました。